


新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見防止のための参考資料

1 授業等で活用できる教材等の紹介

新型コロナウイルス感染症に関する動画や漫画、教員向けの学習指導案、指導資料を紹介し、児童生徒の実態に合わせて活用してください。

1 北九州市教育委員会制作動画

私たちが戦う相手は新型コロナウイルスであることを訴える動画

- ・ライン引き等が差別や偏見を許さない気持ちを訴える動画
(学校備品編 30秒) 
- ・学校を休んだ小学生がコロナと疑われることを心配して学校に行きたくないという動画
(アニメ小学生編 30秒)
- ・ネットや SNS 等の誤った情報を安易に信じたり拡散したりしないように啓発する動画
(アニメ中学生編 30秒)

学校備品編

https://www.youtube.com/watch?v=bA8M_2fWOPk

アニメ小学生編

<https://www.youtube.com/watch?v=tWYT8W-yp0>

アニメ中学生編

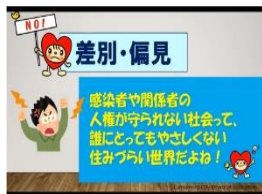
<https://www.youtube.com/watch?v=5U3hxZOLxaw>

2 熊本市教育委員会制作動画

新型コロナウイルスについて、イラストや画像で語りかける動画

(動画 13分)

- ・どうして差別や偏見が発生するのか
- ・自分のこととして考えよう
「もし家族が濃厚接触者とわかったら…」
- ・感染者を不安にさせる思いやりのない言動とは何か
- ・コロナ禍の中で感染者が勇気づけたものとは何か など



https://www.city.kumamoto.jp/chuo/hpKiji/pub/detail.aspx?c_id=5&id=30017&class_set_id=5&class_id=905

3 東京都教育委員会制作漫画

9つのストーリーから、「いじめ」「SNSの使い方」について考える漫画

(各 30 コマ程度)

- ・新型コロナウイルス感染症に関連するいじめや偏見、差別によって苦しむ男子生徒の話

いじめ等防止情報サイト

「考えよう！いじめ・SNS@TOKYO」

<https://ijime.metro.tokyo.lg.jp/>



4 三重県教育委員会学習指導展開案

短時間で活用できる学習展開例

- ・小学校低学年「せきをした友だち」
- ・小学校中学年「もやもやの理由」
- ・小学校高学年「料理店のうわさ」
- ・中学校 「〇〇地域に住んでいる人は…」
- ・高等学校「3つの“感染症”～病気、不安、差別～

<https://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0045900005.htm>

5 さいたま市教育委員会指導資料集


新型コロナウイルス感染症の感染者等に対する偏見や差別の防止等に係る手引き

- ・偏見や差別から子どもたちを守るために
- ・具体的な学校生活等の活動場面における人権教育上の視点と配慮に係る資料

https://www.city.saitama.jp/003/002/008/005/p073347_d/fil/tebiki.pdf

2 動画を活用した取組事例の紹介

授業で動画を活用し、子どもたちが差別や偏見等について考える事例を紹介します。

授 業 の 目 的	
<p>新型コロナウイルス感染症に不安を持っている子どもたちが、思いやりの心をもって他者に接することの難しさと大切さを学び、普段の生活の中で自分がどう行動できるか考え、実践できるようにする。</p>	
動 画 の 紹 介	
<p>「健康戦士コロタイジャー ～おもいやりピンク編～」 https://youtu.be/269H2UcF1X8 静岡大学・法政大学・公益財団法人静岡県舞台芸術センター（SPAC）の有志が制作</p> <p>＜概要＞正義の勇者「健康戦士コロタイジャー」が進行役となり、「あいつ感染したんだって」「あの子のお母さん病院で働いているんだって」などと言われた子どもの気持ち、言ってしまった子どもの気持ち、周りで見ている子どもの気持ちを考え、思いやりの心をもって行動することの大切さを具体的に学ぶ。</p> <p>＜付属の指導資料＞指導案、ワークシートのアドレス https://mt-100.com/corotaijer/school/</p>	
	
学 習 展 開	取 組 内 容
<p>1 新型コロナウイルス感染症に不安を持っている子どもたちに、どう行動すべきか考える授業を行うことを伝える</p> <p style="text-align: center;">▼</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全校集会（放送）で校長自ら全校の児童生徒へ伝える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>＜校長から子どもに伝える話＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が感染したら周りから責められるのではないかという不安を持つことは自然なこと。 ・感染した人を責めるのではなく、周りの噂話や情報に流されず、冷静になって相手の気持ちを考えてほしい。 ・病気にかかった人のことを「大丈夫かな」「早く治って元気になってほしい」と思える人になってほしい。 等 </div>
<p>2 学級で動画を視聴し、差別や偏見を受けた子ども、してしまった子ども、周りで見えていた子どもの気持ちを考える</p> <p style="text-align: center;">▼</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学級で動画を視聴する。 ・「あいつ感染したんだって」「あの子のお母さん病院で働いているんだって」などと言われた子どもの気持ち、言ってしまった子どもの気持ち、周りで見えていた子どもの気持ちを考える。 ・ロールプレイを活用し、役を演じた子どもから感想を聞き、どうしてそう思ったのか聞き直すことで、登場人物の気持ちの理解を深める。 ・相手を傷つける言葉とうれしい気持ちにさせる言葉の違いを、ワークシートを活用し理解する。
<p>3 自分はどう行動できるか考え、実践できるようにする</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分だったらどんな言葉をかけたり行動したりすることができるか考える。 ・自分の考えを学級で発表し合う。
<p>予想される子どもの感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「授業で見たことを活かして思いやりをもって友達に声をかけたい。差別しないで、感染した人には自分から話しかけたい。」 ・「自分がもし感染したらどうしようと不安だったけど、今日の授業で少し安心できた。思いやりのある行動をしていきたい。」 等